

## 発行所

一般社団法人 埼玉県電業協会  
〒336-0031 さいたま市南区  
鹿手袋4-1-7(建産連会館内)  
TEL 048(864)0385  
URL <http://www.saidenkyo.jp/>  
E-Mail [kyokai@saidenkyo.jp](mailto:kyokai@saidenkyo.jp)

# 彩の輝

さいのかがやき

第178号

平成28年11月1日発行

発行人 岡村一巳

編集人 広報委員会

(委員長 市之瀬正靖)

編集 日本工業経済新聞社  
(埼玉建設新聞)

## ◆女性座談会◆

女性の活躍は今の国内での大きなキーワードとなっています。建設産業界での経営者、役員、幹部社員の割合はまだ低いですが、将来にわたる女性リーダーの存在・役割が政策的な意味合いでも持ち出され、持続的な経済成長につながる方策が期待されています。今後は男性社会中心であった労働環境の改善に取り組まなければなりません。人手不足を補うため、女性の就業率を高めることが将来への希望にもつながります。今回は当協会の会員企業で経営に携わる女性に集まつていただき、女性管理者座談会を開き、互いに意見を交えていただきました。司会進行役は協会の荒川清江専務理事。(株)万代

電気工業取締役総括部長の三角恵さん、飯島電器工事(株)代表取締役の飯島敦子さん、太洋電設工業(株)代表取締役の浅子さゆ美さんにご参加をいただき、女性雇用について率直にお話いただきました。



浅子さん、三角さん、飯島さん、荒川専務

座談会の対談内容は3面に掲載しています。

## 無事故・無災害誓い合う



岡村会長

平成28年度安全大会を7月7日、さいたま市南区の建産連研修センターで開き、参加者全員で無事故・無災害への決意を新たにしました。

岡村会長はあいさつで、この一年間協会として大過なく過ごせたことに感謝を述べた後、「建設工事は現場で働く一人ひとりに支えられており、その一人ひとりを大切にしなければなりません。仮にヒューマンエラーが発生しても、大事に至らないような安全対策が必要になります」と、事故を未然に防ぐことの大切さを改めて伝えました。

## 平成28年度安全大会を開催

引き続き埼玉労働局労働基準部健康安全課の布施武雄課長が訓示として労働災害の現況・事例などを解説されました。安全講話では東光電気工事(株)安全品質管理部安全管理課の山田満課長が『ヒューマンエラーによる災害防止対策』と題して、発生要因を理解することの重要性などを述べられました。

最後に、本年度のスローガン『見えますか?あなたのまわりの見えない危険、みんなで見つける安全管理』を唱和しました。



労働災害の撲滅に向け集結した安全大会

## 県から講師迎え災害復旧対策講習会 実働マニュアルの周知図る

9月9日、災害復旧対策講習会を建産連研修センターで開催しました。参加者は約70人。第1部では県危機管理防災部消防防災課災害対策担当の根岸邦明主幹を講師に招き、『埼玉県の災害対策』をテーマに講話ををしていただき、第2部では町田浩征事故防止対策委員長が災害発生時に備えて策定した災害実働マニュアルについて、運用体制の周知徹底を図りました。

岡村会長はあいさつで「常日ごろから災害に対して物心両面で備えていかなければいけないと思っております。先般県の出先事務所などを回り、防災に関する意見交換を行いましたが、建設業協会には発災時に自発的にパトロールをするという規程があり、もう少し電業協会と横のつながりを持てないのかというご意見がありました。そのような話を含めて今後検討をしていきたいと思っています」と、他団

体との協力・連携の可能性を探る方針を示しました。

第1部では根岸主幹が県の災害対応の体制や市町村との役割分担、防災に関する計画、防災訓練の取り組みなどについて解説をいただきました。

根岸主幹は「日ごろから顔の見える関係を構築して、災害発生時にはお互いにどのような体制で活動するかなど確認し合い、協定が実効性のあるものとなるようにしていくことが大切ではないかと考えております」などと話しました。

第2部では町田委員長が9月に更新した協会の災害実働マニュアルの最新版を手に、災害復旧対策組織表など順を追って確認しました。



有事に備え緊急時対応を確認

# 『住んでみたい・ずっと住み続けたい。 魅力ある快適未来都市』



新座市長  
並木

マサル  
傑

一般社団法人埼玉県電業協会の皆様におかれましては、日頃から電気設備産業の適正な運営と健全な発展に御尽力を賜り、社会生活の安定と社会福祉の向上に御貢献を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

新座市は、東京都心から25km圏内に在りながら、雑木林を始めとした緑豊かな自然環境と、野火止用水や平林寺等の歴史的文化資産が多く残されております。こうした特性をいかし、観光都市づくりを市政運営の柱の一つとして、他自治体に先駆けて、地方創生のまちづくりを進めてまいりました。また、町内会を始めとした地域コミュニティ活動が活発に行われているなど、人と人とのつながりも強く、「住んでみたい・ずっと住み続けたい」と思っていただける多くの要素を有している、魅力あるまちであると考えております。

さて、私は本年7月の市長選挙におきまして、多くの市民の皆様の御信任を賜り、市政の運営という重責を担わせていただくこととなりました。

現在、少子高齢化とそれに伴う人口減少が我が国全体の共通課題となっており、全国の自治体で、地方創生の取組が進められているところです。本市においても、現状の人口動態のまま推移した場合、平成37年をピークに人口減少に転じると見込まれており、将来を見据え、今からしっかりととした対応を図っていくことが求められております。こうした中で、今後必ず訪れる、急激な少子高齢化や人口減少といった大きな変化に備えるとともに、本市を更に飛躍させていくため、新座市ならではの強みをいかし

て、「住んでみたい・ずっと住み続けたい・魅力ある快適みらい都市」を目指し、課題解決に取り組んでまいります。

今後の市政運営に当たり、働く世代が、豊かな自然と心温まる地域コミュニティの中で快適な生活を実感できるよう、土地区画整理事業や地下鉄12号線の延伸促進活動など大型プロジェクトを着実に進めるとともに、安心して子どもを産み育てるための保育園の増設や高齢者が安心して過ごすことができる福祉施策の充実を中心に、まちづくりを進めてまいります。その他にも、みらいを担う子どもたちが、のびのびと学習し成長できるよう教育環境の整備や多くの方にふるさと新座の良さを感じていただけるよう、体験型観光に更に力を入れ、新座ならではの観光資源をいかしながら、新座のブランド力の向上に取り組んでまいります。

就任して3か月余りが経過いたしましたが、人口16万4千人を有する新座市の市長を務める職責の重さに、今、改めて身の引き締まる思いであります。平成8年から5期20年にわたり、市議会議員として市政に携わさせていただいた経験をいかし、今後は、市長の立場で、市民の皆様の市政への思いをしっかりと受け止め、新座の明るい“みらい”に向けて全力を傾注してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

結びに、一般社団法人埼玉県電業協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、御挨拶といたします。

## 女性座談会

**荒川** 今日は女性へ電設業界に興味を持ち、目を向けてもらうにはどのように地場の中小企業の環境を整えていけば良いのか、一つの道筋が見えればと思っています。協会員へのアンケート調査によると、女性の技術者は41人、管理者は58人と確実に増加していますが、比率をみると従業員16・4%、技術者4・2%、管理者21・7%と、まだまだ女性雇用に関してはこれから門戸を広げていかなければいけないと感じさせる数字です。

### 自己紹介

**荒川** 20代の入職時には、建設産業全体が男性色の強い業種だと感じました。私の場合は女性であるということはなるべく抑え仕事をこなしてきたつもりです。



**三角** パート従業員さんの家事と育児との両立を応援するのが大事だと思っています。出産後も皆さん続けて働く職場。男性社員を含め、大家族的な社風づくりに努めています。

**飯島** 私のほか女性は3人皆社員です。電気屋のおかみとして社員を守るお母さんが私。従業員たちを路頭に迷わせるようなことはできないという強い思いだけやってきました。



**浅子** 経営者になってからは分からぬことばかりでした。仕事のことから始まって社員管理など、男性社会の風習が色濃く残る環境で四苦八苦しています。

**三角** 一般的に結婚退職が多い。夫の給料で生活できるなら無理に働かなくてもという人がほとんどです。ただ働きたい女性もいる。女性は育児というハンディがありますが、ハンディをプラスに変える。やはり女性の元気も必要。女性には非常に大事な子どもを育てる役割がありますから、仕事をしているから子どもが駄目だといわれないように母親の役割を真剣に果たす。だからこそ頑張れることもありますから。

**飯島** 子どもの学校行事には皆休んで参加しています。一人いないから動かないような会社では駄目だと思っています。常に止まらないようにしておけば、女性、男性関係なく、安心して働くはずなんです。女性が大変なのは経営者の考え方の場合もあるでしょう。男性が仕事に集中できるのも、家の中を守ってくれている人がいるから。女性の大変さ、大きさをお互いに分かればいいなと思います。

**浅子** 家庭を持たれている女性は、自分の考えで仕事に就くのは難しいかもしれません。ご主人ですか、ご家族の意見を聞きながら職に就くパターンが多いのではないかでしょうか。家族の協力があつてこそ女性の社会進出だと思います。お子さんがいる方はいろいろな意味で大変ですので、女性を雇用するには、その点を重視して就労規則などを見直したいと思いました。

**荒川** 制度面、環境づくりがいかに大切なのかを皆さんのお話を聞いて強く感じます。

### 職場におけるリーダーとしての役割

**三角** 基本は活躍できる場をつくり、仕事と会社を好きになってもらうことを常に考えて経営することだと思います。女性は次世代を産み出す母という何よりも大切な存在になることができます。そこは絶対に犠牲にしないでほしいというのが私の考えです。母として、妻とし

て、人間として、自分が生かせてよかったです。会社が好きになるような仕掛けを経営者だからこそできる。社員にはいい人生を歩んでもらいたい。そのためのお手伝いができればいいなというのが私の考え。現実は地道な努力しかありませんが、夢は大きく持ちはしたい。

**飯島** 確かにそうです。夢は大きく持たないと。で今何ができるか。社員にはそういうている。若い社員とも毎年一人ずつ懇談の場を持つのですが、夢は大きく持たなかったら何にもならないでしょう。それで進歩していくもらいたい。男性も女性も同じ。特に若ければ若いほど先が長いのもつともっと夢は大きく持つてもらいたいなって。私は社員がかわいいので働きやすい環境をつくってあげたい。現場が大変でも、会社に帰ってきたら楽しいというのがあれば乗り越えられるかなって。いやすい環境づくりを心掛けてやってきました。

**浅子** 私も会社の環境が働きやすくなるように心掛けています。できることといつたらまず、あいさつ。「おはようございます」「いってらっしゃい」「お帰りなさい」「お疲れ様でした」と、なにげない言葉かもしませんが、大事なことだと思います。また会社の環境をどうしたらいいのか。みんながどうしてほしいのか。分からずに迷うときも、よりコミュニケーションをとるように努力しています。

**荒川** そうですね。つくづく思うのは人づくりですね。皆さん、日々努力されているのがよく分かりました。

### 女性育成の現状、建設業を目指す女性へのアドバイス

**三角** パートさんに社員になってくださいとお願いしてもなりたがらない。今の状況でいいですということで。建設業は忙しくなると残業が多く、休めなくなることが避けられない。工夫としては苦労する分稼げる状況をつくり出さないといけないと感じています。従業員の生活レベルを上げてあげることが私の目標もあります。やはりそれは経済の活性化ですよね。ウーマノミクス。ですからこの厳しい環境の中で稼ぎ出せるような経営をしていくことによって、社会貢献につながるのではないかというふうに考えています。

**飯島** 建設業においても女性が活躍できる場がある。ただし現場代理人など現場は少し難しい。忙しいときって1、2カ月休みがないとか夜中までかかる。女性にとってはネックかなと。

**荒川** 電気設備工事は資格が多い。そして持っていないと作業ができないというやはりハードルが高いですね。

**飯島** 職種でいうと同じ電気の中でも、設計とかであれば、女性もできるのではないかと思います。

**荒川** 浅子さんの妹さんが1級を取られたときは、協会の受験準備講習会で一人目の女性の受講者でした。私としては妹さんをみてこられて女性はどうやって技術を磨けばいいのかを身近に感じておられるのではないかと。

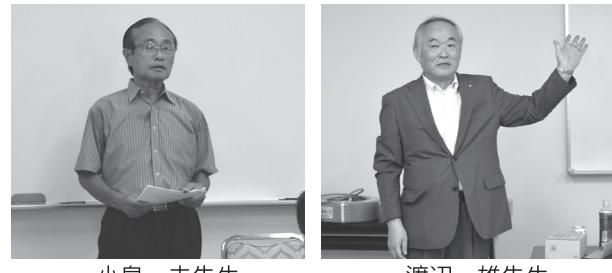
**浅子** 妹も母も資格を持っています。建設業を目指す女性は現場でもいると思いますが、昔からの風習というか、今の感じでは難しいのかなという気はします。女性って気を遣うのが上手だったり、人のお世話をするのがとても得意だったり…。今後、女性を雇用するということになれば、技術職はまた別ですけれども、アシスタント的な職で活躍してもらおうと思っています。

**荒川** 今、お聞きしたところ現場での環境は本当にまだこれから。男性中心となった建設現場の環境づくりに配慮し、衛生面などが改善されなければと思います。受験準備講座を開いている中で、実は受講する女性は少しずつ増えてきています。しかも、かなり優秀な方が多いです。この業種に入ったらこれをやりたいという目的意識が高いと考えられます。女性としてではなく、人としてここでやっていくという思いが感じられます。皆さまの意見をお聞きしながら団体として援助していくべき事業に力を注ぎ、男性の目でも女性を活躍させようという気持ちが高まっていけば、環境も段々と変わっていくと感じたところであります。

皆さん、本日は貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。

## 建設産業担い手確保育成事業 (県補助事業) 受験準備講習会を開催

建設業界の深刻な人手不足解消と将来の業界を担う人材の確保・育成を目指し、埼玉県では業界団体への補助事業を通じて、技術者・技能労働者の待遇改善や職場定着のための研修をバックアップしています。その一環として当協会では、電気設備工事を行うために必要な各種資格（施工管理技士や電気工事士）取得に必要な講習やフォローアップ研修などを実施しています。これにより県内企業に就職した若者の職場定着、職場環境の改善、技術の向上につなげています。



小泉一夫先生 渡辺一雄先生

### 電気工事施工管理技士

#### ■ 1級電気工事施工管理技士

さいたま会場は9月7日から28日まで、熊谷会場は9月4日から10月1日まで4日間、1級電気工事施工管理技術検定受験準備講座（実地コース）を開催しました。両会場とも講師はケイ・教育企画サポート事務所代表の小泉一夫氏。出題傾向の予想のもと、模擬試験で解答能力を養い、個人別学習指導を行いました。模擬試験では施工経験記述、法令、施工管理、用語の定義などについて、過去に出題された試験問題を参考に最近の傾向を探り、それぞれ受講者に合わせ対策を講じました。さいたま会場はさいたま市南区の建産連研修センター、熊谷会場は市のスポーツ文化村くまびあで実施しました。

#### ■ 2級電気工事施工管理技士

10月5日からの5日間、2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会を開催しました。講師はケイ・教育企画サポート事務所代表の小泉一夫氏。2級の資格取得は1級施工管理技士、監理技術者の登竜門です。小泉氏は「1級の合格に早く到達するためにも、皆さん1回で合格を勝ち取っていただきたい。仕事をやりながら勉強を両立させ、試験日に照準を合わせて取り組みましょう」と激励しました。5日間とも午前中は講義で、施工計画・管理、品質・安全管理、建設業法・建築基準法など関係法令などを学び、午後は学科・実地問題の模擬試験を行いました。

### 電気工事士

#### ■ 第一種電気工事士

8月27日から9月24日までの土曜日5日間を使い、第一種電気工事士受験準備講座（筆記コース）を開講しました。講師はケイ・教育企画サポート事務所代表の小泉一夫氏。参加者はカリキュラムに沿った講義を聞き、過去に出題された試験問題に取り組み、筆記試験を突破するための具体的な学習指導を受けました。5日間ともに午前中に講義を実施。高圧受電設備、配線図・制御回路、電気機器、電気工事の施工方法、自家用電気工作物の検査方法、材料・工具、保安に関する法令、発電・送電・変電、電気の基礎理論・配電理論について学びました。午後は過去の問題を使った模擬試験を行い、採点・評価後、試験内容について解説を受け、個人別に学習指導を受けました。

#### ■ 第二種電気工事士

7月14日、15日の2日間にわたり第二種電気工事士試験受験準備講習会（技能コース）を建産連研修センターで開催しました。WSK Brain Group & RIC代表の渡辺一雄氏を講師に迎え、技能試験の概要や、欠陥と重大欠陥、全公開問題の模擬技能試験などについて解説していただきました。参加した受講生は、用意されたケーブルなどの部材を使い、本番さながらの作業を行うことで、合格へのポイントをつかんでいました。

## 安全な日常守る技術習得へ あと施工アンカー講習会を実施

サンコーテクノ(株)の協力を得て、7月5日にあと施工アンカー講習会が建産連研修センターで行われました。講師は同社ファスニング営業本部首都圏担当マネジャーの大久保英木氏。人々が日常繰り返し使用する社会資本の安全を守る技術の習得へ、部品のタイプ別に正しい施工方法を学びました。

大久保氏は講義にあたり、「東日本大震災や笹子トンネル天井板崩落事故を受け、あと施工アンカーに対する注目が高まっています。トンネル内の工事では接着性アンカーの使用を控えるよう土木学会から指示が出され、また金属系のものでは施工完了後、目視確認や打音試験ではなく、数値で管理しなさいということになっています。きょうの知識は皆さまの仕事の品質向上に必ず優位に役立つと思われます」とあいさつ。技術習得の重要性を述べられました。

講習ではまず座学としてあと施工アンカーの使用例や分類から話しが進められ、金属拡張アンカーと接着アンカーそれぞれの施工時の要点・注意事項などが説

明されました。下孔の切粉が残らないように清掃を行うことの重要性も繰り返し伝えられました。

また同講習は今回が4回目で、問い合わせが多いことから、はじめて接着系の標準外施工についても解説されました。性能に関する事項では、強度算定の考え方の許容荷重について、長期、短期、最大の数値の解釈を確かめました。

講義終了後は場所を駐車場に移し、施工デモでオールアンカー、グリップアンカー、トルコンアンカーなどを実際に取り付け、試験機を用いて強度を確認しました。

なお座学、施工デモを終え、同社からファスニング講習会修了証が受講者に手渡されました。



実際にアンカーを取り付け強度を確認

# 深谷市の偉人

北部支部 (株)エコー 代表取締役 逸見興世

深谷市の偉人といえばまず出てくる名前は渋沢栄一翁と思われます。東京駅に似たレンガ作りの深谷駅北口ロータリーに銅像が据えてあります。

私たちからすると全国的にも、歴史的にも広く知られていると思っていましたが、ある時一流企業の受付の女性に渋という字の説明をするにあたり、「渋」という字は「渋沢栄一」の渋と言ったところ「渋沢栄一という人は知りません」と言わされました。そこでいろいろ説明をしてみましたが、「名前も知らないし、埼玉県深谷市の有名人と言われても私には解りません」で終わりです。結局は渋柿の渋で納得でした。

なんとも明治は遠くになったものですね。昭和の人間もそろそろなのかとショックと寂しさを感じてしまいました。

(近代日本の実業の父)といわれる渋沢栄一翁の事を少し紹介してみたいと思います。明治維新初期、財務・金融制度の確立を成しとげ、その後は民間事業の設立や発展に関与をし、福祉事業も手がけ

*Voice*

ました。その時代は三井、三菱など財閥系が多くありましたが渋沢栄一は財閥を作らず各企業の独立を重んじて存続させました。

関連した主な企業には旧第一国立銀行、世界遺産の富岡製糸場、東京駅使用のレンガを製造した日本煉瓦工場、王子製紙、太平洋セメントなどのほか現在名だたる会社の設立経営に関わられております。

古い話ですがドラマにもなったと思います。城山三郎の「雄氣堂々」と言う小説が原作です。だいぶ昔に読みましたけれど幕末から明治維新、明治初期の人間模様や政治状況などわかりやすく作者の考えも入れ込みすばらしい本と思っています。一気に読んで感動した覚えがありますし、また読んでみようと思っています。



## 「鋳物のまえは味噌、娘のまえは鯉」

協会だより  
南部支部

内山電設(株) 代表取締役 内山祥章

みなさん、川口市と聞いて何を思い浮かべますか？映画「キューポラのある町」でご存知の“鋳物”でしょうか？

“鋳物”や植木で有名なことは小学校の頃に学びました。が、“味噌”で全国的に知られていたことは習いませんでした。みなさん、ご存知でしたか？

知るきっかけは小学2年生の娘が興味を持ったため参加した『夏休みこども体験教室「探して、見つけて、魅力新発見！旧田中家住宅写真撮影会』でのことです。

明治の初めころは水質が良く良質な大麦が収穫されていました。これに目をつけた二代目田中徳兵衛が明治4年に麦味噌の醸造を始めたそうです。明治9年に編さんされた『武藏国郡村誌』に「味噌12,680斤 (7,609.2kg) を輸出した」と記載されていたことからも盛んであったことが窺えます。五代目徳兵衛が麦味噌「上田一（じょうたいいち）」という銘柄を新たに醸造。六代目徳兵衛が卸問屋を開業し、これを全国販売。昭和26年には月産191,250kgに達したそうです。しかし、昭和40年頃になると“味噌”醸造はほとんど行われなくなりました。このころは高度経済成長期の真っ只中です。時代が“味噌醸造”から“鋳物醸造”へ川口の産業を変革させたのかもしれませんね。

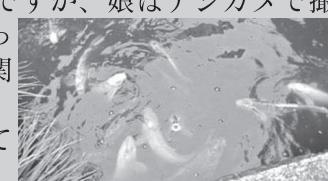
「旧田中家住宅」のことちよこっと。

国登録有形文化財の「旧田中家住宅」は洋館、和館、茶室、文庫蔵、池泉回遊式庭園で構成しています。大正12年に完成した木造煉瓦造りの洋館は四代目徳兵衛が材木商も営んでいたこともあり、当時入手出来る最高級の木材を用いて建設されました。煉瓦も専門の職人に焼かせるなど細部にわたり拘りを感じさせる建物です。3階の応接間にはグランドピアノや目を見張る調度品の数々が空間を引き立てており、眺望の良さから主に迎賓に使用していたそうです。総建設費は18万円で現在の価値で2億5千万円程、大正ロマンを感じさせる興味深い建物ですよ。



最後にこぼれ話。

参加してわかったことですが、娘はデジカメで撮影することに興味を持つただけで建物には全く関心がなかったようです。池の錦鯉を撮りまくっていました。残念……。



※参考 川口市立文化財センター分館「旧田中家住宅」HPより

# 協会のうごき

**8月**

- 2日 第5回人材育成委員会  
3日 第1回企業対策セミナー

**9月**

- 9日 災害復旧対策講習会  
13日 第6回人材育成委員会  
20日 第7回協会理事会

**10月**

- 18日 第8回協会理事会  
27・28日 新入社員フォローアップ研修  
28日 第7回人材育成委員会

**11月**

- 14日 県民の日 県庁オープンデー「電気に親しもう!」

## 15日 第9回協会理事会

- 18日 第2回企業対策セミナー

## 建設業担い手育成事業(県委託事業)

1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地コース・さいたま×4回)	9月7・14・21・28日
2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会	10月5・12・19・26日、11月2日
第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コース×5回)	8月27日、9月3・10・17・24日
第一種電気工事士試験受験準備講習会(技能コース×4回)	11月5・12・19・26日
平成28年度新入社員フォローアップ研修	10月27・28日

## 埼玉県認定職業訓練

1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地コース・熊谷×4回)	9月4・18・25日、10月1日
登録電気工事基幹技能者認定講習	10月29・30日

**(一社)埼玉県電業協会会員****さいたま支部(13社)**

- 旭電気工業(株)(大宮区)  
浦和電気工業(株)(南区)  
大塚電設(株)(浦和区)  
(株)岡村電機(緑区)  
○国益電設工業(株)(南区)  
○埼玉電設(株)(中央区)

[さいたま市]

**支部長○ 副支部長○****新生電気工事(株)(見沼区)**

- 竹内電気(株)(岩槻区)  
(株)積田電業社(浦和区)  
中村電設工業(株)(岩槻区)  
(株)万代電気工業(桜区)  
瑞穂電設(株)(北区)  
(株)八洲電業社(北区)

**東部支部(12社)**

- (株)内田電気商会(久喜市)  
(株)大久保電気(越谷市)

**(株)三進電気工事(上尾市)**

- 島村電業(株)(上尾市)  
(株)新電気(三郷市)  
○(株)大広電気(八潮市)  
大洋電設工業(株)(越谷市)  
(株)高岡電気工業(松伏町)  
○ニチデン技術サービス(株)  
(北本市)  
野口電気工事(株)(越谷市)  
深井電気(株)(北本市)  
(株)弓木電設社(白岡市)

**西部支部(19社)**

- (株)新井電機(飯能市)  
○飯島電器工事(株)(川越市)  
○(株)市之瀬電設(志木市)  
(株)大庭電気商会(川越市)  
(株)岡島電気商会(川越市)  
(株)おぎでん(川越市)  
熊田電気工事(株)(狭山市)  
(株)三共電気商会(和光市)  
(株)関根電気商会(川越市)  
相馬電業(株)(和光市)  
(株)電成社(川越市)  
(株)中村電気(新座市)  
○橋電(株)(所沢市)  
(株)橋本電工(所沢市)  
フジヤ電気工事(株)(川越市)  
(株)北産電設(所沢市)  
(株)まつもと電機(和光市)  
(株)明電社(川越市)  
(株)ヤマト・イズミテクノス  
(ふじみ野市)

**北部支部(15社)**

- イーテクノス(株)(熊谷市)  
(株)イートラスト埼玉(行田市)  
(株)エコー(深谷市)  
共和電機(株)(秩父市)  
○熊谷電機(株)(熊谷市)  
(株)栗原電機(深谷市)  
霜田電気(株)(皆野町)  
中外電気工業(株)(深谷市)  
(株)東電工業社(熊谷市)  
(株)長井電機(熊谷市)  
(株)沼尻電気工事(深谷市)  
(株)早川電工(鴻巣市)  
松山電設(株)(東松山市)  
ムサシ電機工業(株)(行田市)  
○(株)躍進電気(深谷市)

**南部支部(9社)**

- 内山電設(株)(川口市)  
(株)奥富電気工事(川口市)

**空衛協と  
共催で 企業対策セミナー開催**

当協会と埼玉県空調衛生設備協会の共催による企業対策セミナーが8月3日、さいたま新都心の男女共同参画推進センターで開かれました。両協会から約70人が参加。県からは設計変更ガイドラインや工事成績評定などについて、国からは総合評価方式など入札契約制度を中心に説明があり、法改正による制度上の留意点、受注者としての責務などを確認しました。



講師の中田氏

**技術講習会を開催**

7月13日に『省エネルギー・新エネルギー関連の最新動向』をテーマに今年度第1回目の技術講習会を建産連研修センターで開催しました。技術者の関心が高く、会員以外にも各自治体の関係者らが多数参加し、会場は満席となりました。

講師は(株)関電工技術開発本部の杉原裕征氏。電気設備の省エネには高効率変圧器の採用などがポイントなどと解説されました。



官庁から講師を招いたセミナー

技術講習会には多くの  
参加者が詰め掛けた